



「ワインのワイン」がリニューアル! ふるさと納税返礼品にも初登場

大阪エアポートワイナリーを運営する(株)スイミージャパン協力のもと、第4弾まで販売してきた「ワインのワイン」。

第5弾となる今回は、ラベルデザインをリニューアル。さらに「ユキのワイン」「フクのワイン」もラインアップに加わり、ウォンバットワインとして商品展開を拡大します。

また、初めてふるさと納税返礼品としての提供を開始し、より多くの人に向けたウォンバットのPRを進めていきます。

概要

3頭それぞれのウォンバットの画像を大きくプリントした、インパクトのあるラベルデザインに仕上りました。

また、「SATSUMIYAMA ZOO in IKEDA CITY」をラベル左上に大きく表記したことでの、ウォンバットファンや池田土産としての消費に期待します。

各ワインは順次、大阪エアポートワイナリー店頭および池田市のふるさと納税返礼品として販売を開始します。

●ワインのワイン

店頭では10月20日から販売中。ふるさと納税は12月9日(月)から提供開始。寄付額は15,000円。

●ユキのワイン、フクのワイン

店頭およびふるさと納税サイトで1月中旬から販売開始予定。

※同社オンラインストア(<https://fukagawine.shop/>)でも1月中旬から販売開始予定。



「ワインのワイン」について

市職員で結成されたチーム「ウォンバット課(自称)」が企画し、大阪国際空港内で「大阪エアポートワイナリー」を運営する(株)スイミージャパンの協力により商品化が実現。

大量生産が難しいため、令和4年10月22日の第1弾発売からこれまで種類を変えるなどして第4弾まで販売。累計販売本数は500本を超えました。

ウォンバット課(自称)とは

ウォンバットを通じて池田のまちをより多くの人に知ってもらうために活動している検討チームです。

五月山動物園がリニューアルのために閉鎖している期間中も、まち全体で「ウォンバットと暮らすまち いけだ」を盛り上げていくため、活動を続けています。



商品概要

いずれもウォンバットの生息地、オーストラリア産のブドウを使用し、内容量は750ml。価格は1本3,300円(税込み)。

【「ワイン」のワイン】

もぎたてのプラムのような香りが楽しめ、渋みは穏やかでフルーティーな口当たり、果実感がたっぷり楽しめる赤ワイン。醤油や出汁を使った料理ともよく合う。少し冷やしてお召し上がりください。

国内製造ワイン：カベルネ・ソーヴィニヨン
タイプ：赤・ミディアムボディ・粗ろ過
アルコール度数：12%



【「フク」のワイン】

和柑橘のようなさわやかな香りが楽しめ、やや厚みのある味わいのフルーティーな白ワイン。野菜やオリーブオイルを使った料理によく合う。冷やしてお召し上がりください。

国内製造ワイン：マスカット・ゴルド
タイプ：白・辛口・粗ろ過
アルコール度数：11%



【「ユキ」のワイン】

みずみずしいライチや白桃のような香り、優しい酸味とほのかな苦味が全体をまとめ、すっきりしつつもほどよくコクのある白ワイン。鶏肉や魚を使った料理、和食にもよく合います。冷やしてお召し上がりください。

国内製造ワイン：シャルドネ
タイプ：白・辛口・粗ろ過
アルコール度数：14%

